

□ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

この部分は、  
著作権の関係で  
掲載できません。

番	号

問1 — 線 「福ちゃんのはつとした顔で、博士を見た」とありますが、この時の福ちゃんの気持ちとして最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア サンペイ君をきらっている理由を博士が理解してくれず、ショックを受けている。
- イ 博士に、自分は仲間はずれをするような人間ではないはずだと言われ、心が動きかけている。
- ウ サンペイ君を目のかたきにして自分の態度を非難され、腹を立てている。
- エ 仲の良かった博士がサンペイ君の味方をし、自分からはなれていくことにとまどっている。

問2 — 線 「博士ははつとして口に手を当てた」とありますが、それはどうしてですか。十五字以内で書きなさい。

から

問3 ( A ) ( ) ( D ) に入ることばを次の中からそれぞれ選んで、記号で答えなさい。

- ア ぐるぐると      イ よるよると      ウ ざわざわと      エ ぱつと
- オ とぼとぼと      カ てくてくと      キ じるじると      ク さつと
- ケ じつと          コ どつと

A
B
C
D

問4 — 線 「冬だから寒くて、博士は鼻水をたっぷり垂らしながらも、川に出るのはやめなかった」とありますが、博士が川に出ることをやめなかったのはどうしてですか。十五字以内で書きなさい。

から

問5 — 線 「最初はなんのことか分からなかったのだが、すぐに理解して博士は顔がかーっと熱くなった」とありますが、博士はどんなことを理解したのですか。書きなさい。

問6 本文中の  に入ることばとして最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア 小林委員長は福ちゃんよりも博士のことが好きだったのだ。
- イ 小林委員長は福ちゃんに仕返ししようとしているのだった。
- ウ 女子全員が博士に同情してチョコをくれたのだった。
- エ 女子全員が博士のことをはげましてくれたのだった。

問7 — 線 「えっ？と耳を疑った」とありますが、博士は、なぜ耳を疑ったのですか。書きなさい。

から

問8 — 線 「クラスを成り立たせている力学がコトリと小さな音を立てて組みかわる」とありますが、どのようにかわったのですか。最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア 仲間はずれにされていた博士が、以前のようにクラスのみんなど仲良くなれた。
- イ 以前はクラスの中で男子の方が発言権が強かったが、女子の方が強くなった。
- ウ クラスの中でさけられていた博士とサンペイ君がみんなど仲良くなれた。
- エ 福ちゃんの方が女子にもてていたのに、博士の方に人気があつまるようになった。

問9 — 線 「胸がチクリと痛んだ」とありますが、博士の胸が痛んだ理由として最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア 自分だけが女子にチョコレートをもらって、福ちゃんとも仲直りすることができたから。
- イ 自分もサンペイ君を裏切り、クラスのみんなどいっしょに仲間はずれにしてしまったから。
- ウ 自分はクラスのみんなど仲良くなれたが、サンペイ君は相変わらず一人ぼっちだから。
- エ 自分はサンペイ君を傷つけたのに、サンペイ君にあやまることもせずにさけているから。

番 号

□ 次の俳句と短歌を読んで、あとの問いに答えなさい。

この部分は、  
著作権の関係で掲載できません。

問1 次の文章は短歌と俳句について説明したものです。( ) に入る数字やことばや人名を書きなさい。

短歌は(ア)の三十一音からなり、長い間にわたって、たくさんの人がその中に喜びや悲しみを歌いこんできました。

俳句は(イ)の十七音からなります。ふつ(ウ)ウ( )という季節を表すことばをもちこむことになっています。俳句は短歌を祖として生まれ、江戸時代に俳人の(エ)によって芸術として高められました。

ア	イ	ウ	エ
---	---	---	---

問2 次の文章は、Aの俳句とFの短歌について説明したものです。( ) に入る適当なことばを考えて書きなさい。

A 父は、「夏休みになったら買ってやるよ。」と約束していた捕虫網を子どもに買ってやりました。さっそく子どもはうれしそうに、まっ白な網をふりまわしていました。が、「つかまえた。」と言って(ア) ( ) にすっほりとかぶせました。「おいおい、最初の獲物(えもの)は(イ) ( ) か。」と、父はうれしそうに笑顔でこたえています。

ア	イ
---	---

F 父と子が(ウ) ( ) で遠出しています。前に行く子どもが父に「まっすぐ(エ) ( ) とふり向いて、大きな声で聞いています。」ああ、そうだよ。まっすぐだ。」とこたえながら、父は前に行く子どもの後ろをついて走っています。そして、子どもにはこの坂を登るよう(オ) ( ) に、どんな困難にぶつかるとも(オ) ( ) 生きていってほしいと願っています。

オ	エ	ウ
---	---	---

問3 B・Cの俳句の季節を漢字で書きなさい。

B	C
---	---

問4 Dの俳句はどのような情景をつたっていますか。次の( ) に入るように書きなさい。

ほたるを ( ) 様子

問5 Eの俳句は、夏休みも終わりに近づいたある日の情景をつたっています。「しのび泣けり」とありますが、少年はどうして泣いているのですか。書きなさい。

( ) から

問6 Gの短歌には、たとえば用いられています。何を何にたとえていますか。次の( ) に入るように書きなさい。

( ) を ( ) にたとえている



